

# 平成30年三重県議会定例会 予算決算常任委員会

## 病院事業庁長補充説明資料

	頁
1 平成29年度 病院事業決算の概況	
(1) 収益的収支	
① 病院事業庁全体の収益的収支	1
② こころの医療センターの収益的収支	2
③ 一志病院の収益的収支	3
④ 志摩病院の収益的収支	4
⑤ 病院別の収益的収支	6
⑥ 患者数の状況	7
(2) 資本的収支	8
(3) 一般会計繰入金	9
(4) 貸借対照表	10
<b>【報告】</b>	
私債権の放棄について	12
<b>【参考】</b>	
債権処理計画（平成29年度実績・平成30年度目標）について	13

平成30年10月2日  
病院事業庁



# 1 平成29年度 病院事業決算の概況

## (1) 収益的収支

### ① 病院事業庁全体の収益的収支

平成29年度は、こころの医療センターにおいては、県内の精神科医療の中核病院としての取組など、一志病院においては、総合診療医を中心としたプライマリ・ケアの取組など、それぞれの役割やニーズに応じた病院運営を行うとともに、経営の健全化に取り組んできました。また、志摩病院においては、指定管理者である公益社団法人地域医療振興協会により、診療体制の段階的な回復・充実を図りながら、志摩地域の中核病院としての取組を進めました。

平成29年度の病院事業の決算は、「ア 経常収益」については、入院および外来収益や一般会計繰入金の減少などにより、前年度比3.0%減の53億3,652万5,962円となりました。

「イ 経常費用」については、給与費の増加や経費の減少などにより、前年度比1.6%減の53億640万7,438円となりました。

これらの結果、経常損益は、3,011万8,524円の黒字となりました。

【表1】病院事業庁の決算状況（収益的収支）

（単位：円）

	平成28年度決算	平成29年度決算	増減(H29-H28)	増減率
①病院事業収益 A+B+C	5,504,205,494	5,336,525,962	△167,679,532	△3.0
医業収益 A	2,847,205,417	2,765,971,910	△81,233,507	△2.9
入院収益	2,183,082,949	2,111,428,188	△71,654,761	△3.3
外来収益	520,923,216	501,973,372	△18,949,844	△3.6
その他医業収益	143,199,252	152,570,350	9,371,098	6.5
医業外収益 B	2,657,000,077	2,570,554,052	△86,446,025	△3.3
うち長期前受金戻入	242,551,272	231,741,415	△10,809,857	△4.5
うち繰入金	2,128,403,000	2,067,096,000	△61,307,000	△2.9
ア 経常収益 A+B	5,504,205,494	5,336,525,962	△167,679,532	△3.0
特別利益 C	0	0	0	-
②病院事業費用 D+E+F	5,392,431,766	5,306,407,438	△86,024,328	△1.6
医業費用 D	5,132,405,934	5,058,106,411	△74,299,523	△1.4
うち給与費	2,740,808,481	2,797,765,996	56,957,515	2.1
うち材料費	254,252,480	258,466,722	4,214,242	1.7
うち経費	1,537,299,305	1,434,450,575	△102,848,730	△6.7
うち減価償却費	568,699,361	548,126,550	△20,572,811	△3.6
うち資産減耗費	20,192,517	8,261,197	△11,931,320	△59.1
医業外費用 E	260,025,832	248,301,027	△11,724,805	△4.5
イ 経常費用 D+E	5,392,431,766	5,306,407,438	△86,024,328	△1.6
特別損失 F	0	0	0	-
経常損益 アーイ	111,773,728	30,118,524	△81,655,204	△73.1
純損益 ①-②	111,773,728	30,118,524	△81,655,204	△73.1

【参考】累積欠損金の推移

（単位：円）

	平成28年度決算	平成29年度決算
累積欠損金	△9,196,105,821	△9,165,987,297

## ② こころの医療センターの収益的収支

こころの医療センターの決算は、「ア 経常収益」については、患者数の減により入院および外来収益が減少したことなどから、前年度比2.3%減の31億4,879万284円となりました。

一方、「イ 経常費用」については、退職給付金の増により給与費が増加したことなどから、前年度比0.8%増の32億2,334万8,315円となりました。

これらの結果、経常損益は、7,455万8,031円の赤字となりました。

【表2】こころの医療センターの決算状況（収益的収支）

（単位：円）

	平成28年度決算	平成29年度決算	増減(H29-H28)	増減率
①病院事業収益 A+B+C	3,223,118,133	3,148,790,284	△74,327,849	△2.3
医業収益 A	2,209,409,164	2,101,767,012	△107,642,152	△4.9
入院収益	1,825,545,866	1,732,982,076	△92,563,790	△5.1
外来収益	360,052,113	344,513,099	△15,539,014	△4.3
その他医業収益	23,811,185	24,271,837	460,652	1.9
医業外収益 B	1,013,708,969	1,047,023,272	33,314,303	3.3
うち長期前受金戻入	89,295,141	88,190,886	△1,104,255	△1.2
うち繰入金	897,202,000	936,081,000	38,879,000	4.3
ア 経常収益 A+B	3,223,118,133	3,148,790,284	△74,327,849	△2.3
特別利益 C	0	0	0	-
②病院事業費用 D+E+F	3,197,429,335	3,223,348,315	25,918,980	0.8
医業費用 D	3,041,823,208	3,074,593,146	32,769,938	1.1
うち給与費	2,113,610,881	2,153,623,913	40,013,032	1.9
うち材料費	193,187,441	198,090,618	4,903,177	2.5
うち経費	543,809,128	536,897,462	△6,911,666	△1.3
うち減価償却費	176,668,550	176,817,215	148,665	0.1
うち資産減耗費	5,711,329	1,164,912	△4,546,417	△79.6
医業外費用 E	155,606,127	148,755,169	△6,850,958	△4.4
イ 経常費用 D+E	3,197,429,335	3,223,348,315	25,918,980	0.8
特別損失 F	0	0	0	-
経常損益 アーイ	25,688,798	△74,558,031	△100,246,829	-
純損益 ①-②	25,688,798	△74,558,031	△100,246,829	-

### ③ 一志病院の収益的収支

一志病院の決算は、「ア 経常収益」については、外来収益が患者数の減により減少したものの、入院収益が患者数および診療単価の増により増加したことなどから、前年度比3.3%増の10億341万9,033円となりました。

「イ 経常費用」については、退職給付金の増により給与費が増加したことなどから、前年度比3.3%増の9億1,207万4,065円となりました。

これらの結果、経常損益は、9,134万4,968円の黒字となりました。

【表3】一志病院の決算状況（収益的収支）

（単位：円）

	平成28年度決算	平成29年度決算	増減(H29-H28)	増減率
①病院事業収益 A+B+C	970,943,857	1,003,419,033	32,475,176	3.3
医業収益 A	627,058,868	649,443,964	22,385,096	3.6
入院収益	357,537,083	378,446,112	20,909,029	5.8
外来収益	160,871,103	157,460,273	△3,410,830	△2.1
その他医業収益	108,650,682	113,537,579	4,886,897	4.5
医業外収益 B	343,884,989	353,975,069	10,090,080	2.9
うち長期前受金戻入	12,780,186	13,586,738	806,552	6.3
うち繰入金	328,851,000	338,350,000	9,499,000	2.9
ア 経常収益 A+B	970,943,857	1,003,419,033	32,475,176	3.3
特別利益 C	0	0	0	-
②病院事業費用 D+E+F	882,648,024	912,074,065	29,426,041	3.3
医業費用 D	862,391,829	891,313,421	28,921,592	3.4
うち給与費	530,479,913	551,281,966	20,802,053	3.9
うち材料費	61,065,039	60,376,104	△688,935	△1.1
うち経費	206,516,750	215,024,370	8,507,620	4.1
うち減価償却費	61,185,697	60,703,327	△482,370	△0.8
うち資産減耗費	1,327,279	1,772,168	444,889	33.5
医業外費用 E	20,256,195	20,760,644	504,449	2.5
イ 経常費用 D+E	882,648,024	912,074,065	29,426,041	3.3
特別損失 F	0	0	0	-
経常損益 アーイ	88,295,833	91,344,968	3,049,135	3.5
純損益 ①-②	88,295,833	91,344,968	3,049,135	3.5

#### ④ 志摩病院の収益的収支

志摩病院については、平成24年度から指定管理者制度を導入しており、病院事業会計における志摩病院の決算においては、収益面では入院及び外来収益などは含んでおらず、主に指定管理者への交付金等の財源となる一般会計からの繰入金等を計上しています。また、費用面では病院の直接的な運営経費である給与費や材料費などは含んでおらず、指定管理者への交付金や病院の施設・設備、医療機器等にかかる減価償却費等を計上しています。

「ア 経常収益」については、指定管理者に交付する経営基盤強化交付金の減に伴う一般会計からの繰入金の減少等により、前年度比10.2%減の10億8,182万3,240円となりました。

「イ 経常費用」についても、指定管理者に交付する経営基盤強化交付金が減少したことなどから、前年度比11.5%減の10億6,849万1,653円となりました。

これらの結果、県の志摩病院会計における経常損益は、1,333万1,587円の黒字となりました。

【表4】志摩病院（県会計）の決算状況（収益的収支）

（単位：円）

	平成28年度決算	平成29年度決算	増減(H29-H28)	増減率
①病院事業収益 A+B+C	1,204,878,838	1,081,823,240	△123,055,598	△10.2
医業収益 A	10,737,385	14,760,934	4,023,549	37.5
その他医業収益	10,737,385	14,760,934	4,023,549	37.5
医業外収益 B	1,194,141,453	1,067,062,306	△127,079,147	△10.6
うち長期前受金戻入	139,789,591	129,294,461	△10,495,130	△7.5
うち繰入金	798,066,000	690,989,000	△107,077,000	△13.4
ア 経常収益 A+B	1,204,878,838	1,081,823,240	△123,055,598	△10.2
特別利益 C	0	0	0	-
②病院事業費用 D+E+F	1,207,089,741	1,068,491,653	△138,598,088	△11.5
医業費用 D	1,123,667,000	991,836,450	△131,830,550	△11.7
うち経費	781,345,556	677,572,964	△103,772,592	△13.3
うち減価償却費	329,191,855	308,961,989	△20,229,866	△6.1
うち資産減耗費	13,129,589	5,301,497	△7,828,092	△59.6
医業外費用 E	83,422,741	76,655,203	△6,767,538	△8.1
イ 経常費用 D+E	1,207,089,741	1,068,491,653	△138,598,088	△11.5
特別損失 F	0	0	0	-
経常損益 アーイ	△2,210,903	13,331,587	15,542,490	-
純損益 ①-②	△2,210,903	13,331,587	15,542,490	-

なお、「県の志摩病院会計の決算額」と、志摩病院の運営に伴う医業収益や経費等を計上している「指定管理者の志摩病院会計の決算額」を合計すると、下表のとおりとなります。

収入については、地域包括ケア病棟の運用に伴う入院患者数の増などにより増加となりました。

一方、支出については、給与費及び減価償却費等の減などにより、減少となりました。

これらの結果、経常収支は5,500万円の赤字となりましたが、前年度と比較し、1億7,500万円の改善が図られています。

【参考】志摩病院の経営状況について（対前年度収支比較）※主な項目のみ

（単位：百万円）

主な項目		平成28年度 決算	平成29年度 決算	増減 (H29-H28)	増減率	主な内訳等
収入	入院収益	2,393	2,504	111	4.6%	
	外来収益	894	895	1	0.1%	
	負担金等	547	563	16	2.9%	政策的医療交付金 517 建設改良に要する 繰入金(利息分) 29
	長期前受金戻入	140	129	△10	△7.1%	
①経常収入 計		4,076	4,199	123	3.0%	
②特別利益		0	0			
支出	給与費	2,262	2,232	△30	△1.3%	
	材料費	663	675	12	1.8%	
	経費	868	909	41	4.7%	委託費 512 光熱水費 136 修繕費 25
	減価償却費	401	343	△58	△14.5%	
③経常支出 計		4,306	4,254	△52	△1.2%	
④特別損失		0	0			
経常収支 ①-③		△230	△55	175	—	
総収支 (①+②)-(③+④)		△230	△55	175	—	

備考

- 1 県会計の決算額と指定管理者の決算額の合計額(参考値)です。
- 2 県からの指定管理者への赤字補てんである経営基盤強化交付金を含めずに算出しています。
- 3 百万円未満四捨五入のため、合計や差額が合わない場合があります。

## ⑤ 病院別の収益的収支

平成29年度の収益的収支を病院別にまとめると下表のとおりです。

【表5】病院別 収益的収支

(単位：百万円)

	こころの医療 センター	一志病院	志摩病院	県立病院課	合計
①病院事業収益 A+B+C	3,149	1,003	1,082	102	5,337
医業収益 A	2,102	649	15	0	2,766
入院収益	1,733	378	0	0	2,111
外来収益	345	157	0	0	502
その他医業収益	24	114	15	0	153
医業外収益 B	1,047	354	1,067	102	2,571
うち長期前受金戻入	88	14	129	1	232
うち繰入金	936	338	691	102	2,067
ア 経常収益 A+B	3,149	1,003	1,082	102	5,337
特別利益 C	0	0	0	0	0
②病院事業費用 D+E+F	3,223	912	1,068	102	5,306
医業費用 D	3,075	891	992	100	5,058
うち給与費	2,154	551	0	93	2,798
うち材料費	198	60	0	0	258
うち経費	537	215	678	5	1,434
うち減価償却費	177	61	309	2	548
うち資産減耗費	1	2	5	0	8
医業外費用 E	149	21	77	2	248
イ 経常費用 D+E	3,223	912	1,068	102	5,306
特別損失 F	0	0	0	0	0
経常損益 アーイ	△75	91	13	0	30
純損益 ①-②	△75	91	13	0	30

\*百万円未満四捨五入のため、合計や差額が合わない場合があります。



## ⑥ 患者数の状況

患者数については、入院患者数が延べ194,924人(1日平均534.0人)、外来患者数が延べ154,642人(1日平均633.8人)で、前年度と比較して、入院患者数は4,060人、外来患者数は5,816人の減少となりました。

【表6】延べ患者数

(単位:人)

	入院患者数				外来患者数			
	H28	H29	増減 (H29-H28)	前年度比 (H29/H28)	H28	H29	増減 (H29-H28)	前年度比 (H29/H28)
こころの医療センター	103,904	99,207	△4,697	95.5%	61,611	56,827	△4,784	92.2%
一志病院	13,903	14,444	541	103.9%	20,688	19,308	△1,380	93.3%
志摩病院	81,177	81,273	96	100.1%	78,159	78,507	348	100.4%
うち、一般病床、 一般外来	48,020	50,677	2,657	105.5%	68,620	69,289	669	101.0%
合計	198,984	194,924	△4,060	98.0%	160,458	154,642	△5,816	96.4%

【表7】1日平均患者数

(単位:人/日)

	入院患者数				外来患者数			
	H28	H29	増減 (H29-H28)	前年度比 (H29/H28)	H28	H29	増減 (H29-H28)	前年度比 (H29/H28)
こころの医療センター	284.7	271.8	△12.9	95.5%	253.5	232.9	△20.6	91.9%
一志病院	38.1	39.6	1.5	103.9%	85.1	79.1	△6.0	92.9%
志摩病院	222.4	222.7	0.3	100.1%	321.6	321.8	0.1	100.0%
うち、一般病床、 一般外来	131.6	138.8	7.3	105.5%	282.4	284.0	1.6	100.6%
合計	545.2	534.0	△11.1	98.0%	660.3	633.8	△26.5	96.0%

\*四捨五入のため、合計や差額が合わない場合があります。

## (2) 資本的収支

「① 資本的収入」については、企業債及び県費負担金等で、14億4,981万円となりました。

また、「② 資本的支出」については、病院の施設・設備の改修や資産購入、企業債の償還等のため、19億328万4,982円を支出しました。そのうち建設改良費は、4億2,468万314円であり、その主な内容は、こころの医療センターにおける吸収式冷温水発生器ほか改修工事、一志病院における受変電設備改修工事、志摩病院におけるアンギオ（IVR対応血管造影撮影装置）の購入等として執行したものです。

なお、収入と支出との差額4億5,347万4,982円については、内部留保資金を充当しました。

【表8】 資本的収入及び支出

(単位：円)

	平成28年度決算	平成29年度決算	増減(H29-H28)	増減率
①資本的収入	1,454,713,000	1,449,810,000	△4,903,000	△0.3%
うち企業債	354,700,000	408,800,000	54,100,000	15.3%
うち県費負担金	750,013,000	441,010,000	△309,003,000	△41.2%
②資本的支出	1,909,288,236	1,903,284,982	△6,003,254	△0.3%
うち建設改良費	399,086,437	424,680,314	25,593,877	6.4%
うち企業債償還金	1,069,601,799	787,404,668	△282,197,131	△26.4%
資本的収支 ①-②	△454,575,236	△453,474,982	1,100,254	-

【表9】 病院別 資本的収支

(単位：百万円)

	こころの医療センター	一志病院	志摩病院	県立病院課	合計
①資本的収入	354	68	1,027	1	1,450
うち企業債	142	55	212	0	409
うち県費負担金	213	12	215	1	441
②資本的支出	482	86	1,242	94	1,903
うち建設改良費	155	56	213	0	425
うち企業債償還金	327	30	429	2	787
資本的収支 ①-②	△127	△19	△215	△93	△453

\*百万円未満四捨五入のため、合計や差額が合わない場合があります。

### (3) 一般会計繰入金

救急医療の確保に要する経費や保健衛生行政事務に要する経費など、経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費等については、国の示す基準を踏まえた本県の積算基準に基づき、一般会計からの繰入金を受けています。

平成29年度の繰入金は、25億800万円であり、平成28年度の繰入金28億7,800万円と比較し、企業債の償還金や指定管理者への交付金が減少したことなどに伴い、3億7,000万円の減少となっています。

【表10】一般会計繰入金の内訳

(単位:百万円)

繰入項目	こころの医療センター	一志病院	志摩病院	県立病院課	合計
項目1 人材育成に要する経費	63	22	0	0	85
項目2 救急医療の確保に要する経費	95	39	0	0	134
項目3 保健衛生行政事務に要する経費	13	15	662	76	766
災害拠点病院に要する経費	5	0	0	0	5
院内保育所運営に要する経費	6	0	0	0	6
認知症疾患医療センター運営に要する経費	2	0	0	0	2
医療行政に要する経費	0	15	662	76	753
項目4 経営基盤強化対策に要する経費	54	234	0	6	295
不採算地区に立地することにより要する経費	0	221	0	0	221
医師及び看護師等の研究研修に要する経費	2	1	0	1	3
共済組合追加費用の負担に要する経費	53	12	0	5	70
項目5 特殊医療に要する経費	84	14	0	0	98
生活指導、訪問指導に要する経費	0	14	0	0	14
アルコール医療に要する経費	43	0	0	0	43
認知症医療に要する経費	22	0	0	0	22
精神科早期介入に要する経費	19	0	0	0	19
項目6 建設改良に要する経費(企業債利息支払)	41	0	29	0	70
項目7 精神病院運営割高経費	529	0	0	0	529
項目8 公的基礎年金拠出金に要する経費	57	13	0	6	75
項目9 児童手当に要する経費	0	0	0	14	14
収益的収入 計	936	338	691	102	2,067
項目10 建設改良に要する経費	213	12	215	1	441
建設改良費(施設整備費、医療機器購入費)	0	0	1	0	1
企業債償還金	213	12	214	1	440
資本的収入 計	213	12	215	1	441
合 計	1,149	351	906	103	2,508

\*百万円未満四捨五入のため、合計や差額が合わない場合があります。

【参考】

(単位:百万円)

	こころの医療センター	一志病院	志摩病院	県立病院課	合計
平成28年度一般会計繰入額	1,143	340	1,290	105	2,878

#### (4) 貸借対照表

平成30年3月末時点での貸借対照表において、「① 資産」については、減価償却による固定資産の減等により、1億4,314万2,347円減の102億4,391万8,916円、「② 負債」については、企業債の償還等により、1億7,340万6,471円減の177億2,694万2,463円、「③ 資本」については、純利益の計上等による剰余金の増により、3,026万4,124円増の△74億8,302万3,547円となりました。

【表11】 貸借対照表

(単位：円)

	平成28年度末	平成29年度末	増減(H29-H28)
<b>①資産</b>	10,387,061,263	10,243,918,916	△143,142,347
<b>固定資産 A</b>	8,970,553,480	8,793,601,528	△176,951,952
有形固定資産	8,694,038,404	8,531,017,883	△163,020,521
無形固定資産	2,350,892	2,334,393	△16,499
投資その他の資産	274,164,184	260,249,252	△13,914,932
<b>流動資産 B</b>	1,416,507,783	1,450,317,388	33,809,605
うち現金預金	882,752,377	923,724,093	40,971,716
うち未収金	509,959,640	506,671,654	△3,287,986
<b>資産合計 A+B</b>	10,387,061,263	10,243,918,916	△143,142,347
<b>②負債</b>	17,900,348,934	17,726,942,463	△173,406,471
<b>固定負債 C</b>	13,760,766,881	13,430,538,332	△330,228,549
企業債	6,878,132,338	6,638,696,239	△239,436,099
他会計借入金	5,600,592,278	5,510,592,278	△90,000,000
引当金	1,282,042,265	1,281,249,815	△792,450
<b>流動負債 D</b>	1,342,995,791	1,290,549,284	△52,446,507
うち企業債	787,404,668	648,236,099	△139,168,569
うち引当金	164,811,000	165,506,000	695,000
うち未払金	377,480,643	467,156,942	89,676,299
<b>繰延収益 E</b>	2,796,586,262	3,005,854,847	209,268,585
長期前受金	5,082,915,970	5,523,925,970	441,010,000
長期前受金収益化累計額	△2,286,329,708	△2,518,071,123	△231,741,415
<b>③資本</b>	△7,513,287,671	△7,483,023,547	30,264,124
<b>資本金 F</b>	311,409,778	311,409,778	0
<b>剰余金 G</b>	△7,824,697,449	△7,794,433,325	30,264,124
資本剰余金	1,371,408,372	1,371,553,972	145,600
欠損金	△9,196,105,821	△9,165,987,297	30,118,524
<b>負債・資本合計 C+D+E+F+G</b>	10,387,061,263	10,243,918,916	△143,142,347

【参考】収益的収支の予算対比（税込）

（単位：百万円）

	平成 29 年度		
	最終補正予算 (ア)	決算 (イ)	増 減 (イ)-(ア)
①病院事業収益 A+B+C	5,366	5,348	△18
医業収益 A	2,794	2,776	△18
入院収益	2,129	2,112	△17
外来収益	511	502	△9
その他医業収益	155	163	8
医業外収益 B	2,572	2,572	0
うち長期前受金戻入	233	232	△1
うち繰入金	2,067	2,067	0
特別利益 C	0	0	0
②病院事業費用 D+E+F	5,359	5,316	△43
医業費用 D	5,167	5,127	△40
うち給与費	2,813	2,800	△13
うち材料費	275	270	△5
うち経費	1,505	1,489	△16
うち減価償却費	548	548	0
うち資産減耗費	11	8	△3
医業外費用 E	192	189	△3
特別損失 F	0	0	0
経常損益 (A+B) - (D+E)	7	32	25
純損益 ①-②	7	32	25

\*百万円未満四捨五入のため、合計や差額が合わない場合があります。

【参考】資本的収支の予算対比（税込）

（単位：百万円）

	平成 29 年度			
	最終補正予算 (ア)	決算 (イ)	翌年度繰越額 (ウ)	増 減 (イ)+(ウ)-(ア)
①資本的収入	1,473	1,450	0	△24
うち企業債	432	409	0	△24
うち県費負担金	441	441	0	0
②資本的支出	1,927	1,903	8	△15
うち建設改良費	448	425	8	△15
うち企業債償還金	787	787	0	0
資本的収支 ①-②	△453	△453	△8	△8

\*百万円未満四捨五入のため、合計や差額が合わない場合があります。

## 【報告】

### 私債権の放棄について

「三重県債権の管理及び私債権の徴収に関する条例」第14条第2項の規定に基づき、平成29年度末までに消滅時効の期間が経過し、債務者が時効の援用をしていない債権のうち、10件、129万4,266円について、債務者が生活保護を受給していることから、強制執行をすることによって、その債務者の生活を著しく窮迫させるおそれがあると認められるため、債権を放棄しました。

#### 放棄の事由等

私債権の種類	放棄の事由	件数	債権額
県立病院使用料等	条例第14条第2項第2号 (強制執行により債務者の生活を著しく窮迫させるおそれがある)	10件	1,294,266円

※うち1件は、条例第14条第2項第3号にも該当。

《参考：三重県債権の管理及び私債権の徴収に関する条例（抜粋）》

（私債権の放棄）

第十四条（第1項 略）

2 知事等は、私債権のうち消滅時効の期間が経過したもの（債務者が援用をしていないものに限る。）について、次の各号のいずれかに掲げる事由があると認められるときは、当該私債権及びこれに係る損害賠償金等を放棄することができる。

- 一 債務者に差し押さえることができる財産がないとき。
- 二 強制執行をすることによって債務者の生活を著しく窮迫させるおそれがあるとき。
- 三 債務者の所在及び差し押さえることができる財産が共に不明であるとき。

【参考】

債権処理計画（平成29年度実績・平成30年度目標）について  
（病院事業関係分）

	頁
・平成29年度 債権処理計画（実績・総括票）	14
・平成29年度 債権処理計画（実績・個票）	15
・平成30年度 債権処理計画（目標・総括票）	16
・平成30年度 債権処理計画（目標・個票）	17

様式(実績2)  
平成29年度 債権処理計画(実績・総括票)

1 部局長等名	病院事業庁長
2 取りまとめ担当課名	県立病院課

滞納債権の現状

3 平成29年度実績

債権の性格	種別	A 平成28年度実績		B 当初(平成28年度末)		C 平成29年度目標(29年度発生分を除く。)		D 実績(平成29年度末)(29年度発生分を除く。)				E 29年度発生分期末残高		F 平成29年度末		主な債権
		処理額 処理件数	未済額 未済件数	回収率 処理件数	回収率 未済件数	全体比 C/A(%)	前年比 C/A(%)	処理額 処理件数	回収率 処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	目標達成率 D/C(%)	金額 件数	金額 件数		
3-1 強制徴収 公債権	回収対象	0円 0件		0円 0件		回収率 0件		0円 0件	回収率 0件							
	整理対象	0円 0件		0円 0件		整理率 0件		0円 0件	整理率 0件							
	計	0円 0件	0円 0件	0円 0件	0円 0件	回収率 0件		0円 0件	回収率 0件				0円 0件	0円 0件		
3-2 非強制徴収 公債権	回収対象	0円 0件		0円 0件		回収率 0件		0円 0件	回収率 0件							
	整理対象	0円 0件		0円 0件		整理率 0件		0円 0件	整理率 0件							
	計	0円 0件	0円 0件	0円 0件	0円 0件	回収率 0件		0円 0件	回収率 0件				0円 0件	0円 0件		
3-3 私債権	回収対象	4,600,540円 27件		5,277,035円 35件		回収率 35件	114.7	7,707,749円 63件	回収率 63件	167.5	146.1					
	整理対象	737,240円 4件		2,675,545円 15件		整理率 15件	362.9	1,506,866円 11件	整理率 11件	204.4	56.3					
	計	5,337,780円 31件	76,829,798円 532件	7,952,580円 50件	10.4	回収率 50件	9.4	9,214,615円 74件	回収率 74件	120	115.9	8,556,410円 43件	8,556,410円 501件	76,171,593円		
合計	回収対象	4,600,540円 27件		5,277,035円 35件		回収率 35件	129.6	7,707,749円 63件	回収率 63件	167.5	146.1					
	整理対象	737,240円 4件		2,675,545円 15件		整理率 15件	362.9	1,506,866円 11件	整理率 11件	204.4	56.3					
	計	5,337,780円 31件	76,829,798円 532件	7,952,580円 50件	10.4	回収率 50件	9.4	9,214,615円 74件	回収率 74件	120	115.9	8,556,410円 43件	8,556,410円 501件	76,171,593円		

県立病院使用料等



様式(実績1)

平成29年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	県立病院使用料等
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県立病院で診療、処置等を受けた者が納付しなければならない使用料等(三重県病院事業条例)
4 滞納となった要因等	患者の生活困窮
5 部局長等名	病院事業庁長
6 所管課等名	県立病院課

滞納債権の現状

9 平成29年度実績

債権の性格	種別	A 平成28年度実績		B 当初(平成28年度末)		C 平成29年度目標 (29年度発生分を除く。)			D 実績(平成29年度末) (29年度発生分を除く。)				E 29年度発生分期末残高		F 平成29年度末 B-D+E		
		処理額 処理件数	4,600,540 円 27 件	未済額 未済件数	回収率 回収率	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理額 処理件数	回収率 回収率	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	目標達成率 D/C(%)	金額 件数	金額 件数			
9-3	回収対象	4,600,540 円	27 件	/	/	5,277,035 円	35 件	114.7	114.7	114.7	114.7	7,707,749 円	74 件	167.5	167.5	146.1	/
		737,240 円	4 件	/	/	2,675,545 円	15 件	129.6	129.6	129.6	129.6	63 件	63 件	233.3	233.3	180.0	/
私債権	整理対象	5,337,780 円	31 件	76,829,798 円	532 件	7,952,580 円	50 件	362.9	362.9	362.9	362.9	1,506,866 円	11 件	204.4	204.4	56.3	/
		31 件	532 件	7,952,580 円	50 件	9,214,615 円	74 件	375.0	375.0	375.0	375.0	11 件	11 件	275.0	275.0	73.3	/
計		5,337,780 円	31 件	76,829,798 円	532 件	7,952,580 円	50 件	10.4	10.4	10.4	10.4	9,214,615 円	74 件	12.0	12.0	115.9	8,556,410 円
								9.4	9.4	9.4	9.4	74 件	74 件	13.9	13.9	148.0	43 件
																	501 件

7 取組方針	回収対象債権について、積極的に納付の督促等を実施する。
8 取組成果	債権者に対して、書面、電話、面談等により督促等を行い早期の納付を促すとともに、支払督促、強制執行及び弁護士への回収業務委託を実施しました。そうした結果、平成29年度中において770万8千円の債権を回収することができました。

様式(目標2)  
平成30年度 債権処理計画(目標・総括票)

1 部局長等名	病院事業庁長
2 取りまとめ担当課名	県立病院課

滞納債権の現状  
3 平成30年度目標

債権の性格	種別	A 平成29年度末		B 平成30年度目標 (30年度発生分を除く。)			C 平成30年度当初に存在する債権にかかるとる平成29年度処理額 (29年度発生分を除く。)			主な債権		
		未済額		処理額		回収率・整理率		処理額				
		未済件数	未済額	処理件数	処理額	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数	処理額			
3-1 強制徴収 公債権	回収		0円		0円				0円		0件	
	整理		0円		0円				0円		0件	
	計	0円	0円	0円	0円				0円		0件	
3-2 非強制徴収 公債権	回収		0円		0円				0円		0件	
	整理		0円		0円				0円		0件	
	計	0円	0円	0円	0円				0円		0件	
3-3 私債権	回収		5,828,399円		26円	7.7	75.6		7,707,749円		63件	
	整理		1,409,420円		7円		93.5		1,506,866円		11件	
	計	76,171,593円	501件	7,237,819円	33件	9.5	78.5		9,214,615円		74件	
合計	回収		5,828,399円		26円		75.6		7,707,749円		63件	
	整理		1,409,420円		7円		93.5		1,506,866円		11件	
	計	76,171,593円	501件	7,237,819円	33件	9.5	78.5		9,214,615円		74件	県立病院使用料等

※ 前年度に完済した債権は、現年度の債権処理計画(目標)を作成しないことから、C欄に含まれません。  
完済した債権を含む前年度の債権処理実績は、別冊「債権処理計画(実績)」でまとめています。

様式(目標1)

平成30年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	県立病院使用料等
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県立病院で診療、処置等を受けた者が納付しなければならぬ使用料等(三重県病院事業条例)
4 滞納となった要因等	患者の生活困窮
5 部局長等名	病院事業庁長
6 所管課等名	県立病院課

7 取組方針	回収対象債権について、積極的に納付の督促等を実施する。
--------	-----------------------------

滞納債権の現状

8 平成30年度目標

債権の性格	種別	A 平成29年度末		B 平成30年度目標 (30年度発生分を除く。)		回収率・整理率 目標 (29年度発生分を除く。)			備考
		未済額	未済件数	処理額	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理額	
8-3	回収			5,828,399 円	26 件	7.7	75.6	7,707,749 円	
							41.3	63 件	
私債権	整理			1,409,420 円	7 件		93.5	1,506,866 円	
							63.6	11 件	
	計	76,171,593 円	501 件	7,237,819 円	33 件	9.5	78.5	9,214,615 円	
						6.6	44.6	74 件	